

## 学校評価 保護者アンケート結果から(12月実施)



保護者の皆様のご理解ご協力により、アンケートにご回答いただき、下記のとおりの評価となりました。自由記述のご意見も参考にし、職員で話し合い、学校運営の改善に努めてまいります。

(4:そう思う 3:少し思う 2:あまり思わない 1:思わない)

No.	質問項目	4	3	2	1	回答なし
1	生徒が生き生きとしている。	37%	42%	7%	1%	13%
2	生徒が互いの違いを認め、尊重している。	30%	48%	6%	1%	15%
3	学校は生徒一人一人を大切にしている。	32%	43%	8%	1%	16%
4	学校は学習意欲が高まるような授業を行っている。	25%	48%	11%	1%	15%
5	学校は感動と達成感のある教育活動を行っている。	30%	44%	10%	1%	15%
6	学校は家庭・小学校・地域と連携して教育活動を行っている。	28%	45%	12%	1%	14%
7	学校は諸たより・通信などを利用して、情報を発信している。	41%	38%	5%	1%	15%
8	学校は感染予防と「学びの場」保障の両立に努めている。	41%	40%	4%	1%	14%

## ☆考察等

- ・アンケート項目は、昨年度「評価項目が少なすぎる」というご意見を受けて、さらに、学校として力を入れている3、5、7、8の項目を増やした。
- ・4、5、6は2の段階の割合が比較的多く、4の割合が比較的少ない。「学習意欲が高まる授業」「感動と達成感のある教育活動」「小学校や地域との連携」を課題として捉える必要がある。
- ・4の「学習意欲が高まる授業」については、教師にとって永遠の課題ともいえるので、教師が進んで指導法等について学んで研鑽に努め、「進んで学習し、自分の夢に向かってねばり強く努力する」生徒の育成に引き続き努めたい。
- ・5の「感動と達成感のある教育活動」については、コロナ禍により、2年連続保護者の参観を原則禁止とした影響もあるかと考える。
- ・6の「小学校や地域との連携」については、一中学区規模に応じた連携を推進しているが、「見える化」という点に課題がある。また、コロナ禍により地域への会議・行事等の中止などが影響もあると捉えている。加えて、PTA活動も従来どおりの活動ができなかったことも影響していると考えます。
- ・7の「情報発信」、8の「感染予防と学びの両立」は比較的高い評価を得られたので、引き続き、これに関連する活動を重視していきたい。

## △自由記述～ご意見・要望など

## 生徒指導

- ・登校時の並進、追い越しなど、事故があってもおかしくない。月見橋は通行禁止では。時々でよいので教師が見守ってはどうか。
- ・自転車と徒歩の生徒と一緒に横に広がっている。ふざけながら歩いている。
- ・自転車通学のマナーが悪い。並進が危ない。
- ・このような世の中になり、子どもたちの心が心配だ。元気そうでも声掛けしてほしい。
- ・不登校が多い学年があるのでは。学力は大丈夫か。
- ・嫌がらせをする生徒がいる。学校がどの程度、把握しているのか不安だ。学年朝会のスピーチもその要因なのではないか。
- 全校一斉下校時は、危険箇所を配置し、生徒指導担当が巡回している。また、下校時、混雑が予想される日は、教頭が長安橋で指導している。合わせて、交通安全教室の実施、全校集会や各学級での交通安全の指導を行っているが、一層の指導を図りたい。登下校時の安全指導については、保護者・地域の方々のご協力が必要であるため、ご理解いただきたい。また、自転車の安全な乗り方についてはご家庭での指導にもご協力いただきたい。
- 一人一人の居場所を大切に集団づくりについての取り組みを大切に、今まで以上に全教職員で共有していく。

## 学習指導

- ・教科によって、できる子とそうでない子に二分しているのが気になる。教え方に偏りがあるのでは。
- ・授業が分かりにくい教師がいる。
- ・補習や再テストで学力に差がつきにくくしてほしい。
- ・合唱コンクールでは、伴奏者などが報われるよう、CDを配布するなどしてほしい。
- 教師が互いの授業を参観し高め合っているが、一人一人の課題意識を促すとともに進んで自己研鑽に務める教師であるよう啓発したい。
- 長期休業中の補習等を行って対応したい。
- 合唱のCDは、著作権の問題と購入者が少ないことが予想され、単価が上がるため販売しなかった。インターネットの活用なども検討しているが、個人情報流出など問題が多い。

## 特活指導

- ・学校のテニスコートを使えるようにしてほしい。
- ・施設の予約、立会、送迎と親の負担が大きい。部活動に親が介入し過ぎて顧問がかわいそう。学校のルールに基

- づいて学校で練習するべき。
- ・部活が予定の時間に終わらない。大体は30分程過ぎる。注意云々も含め定められた時間内をお願いしたい。テスト前に予定を入れるなど違和感がある。
- ・部活動の親への負担が大きすぎる。
- ・コンピュータ部でエクセル、ワードの基本操作やタイピング練習をしてほしい。

○本校の「部活動に係る活動方針」及び市・県教委の指針に基づき、勝利至上主義にならないよう啓発していく。

その他

- ・教育活動について改めて考えていただきたい教師がいる。
- ・教師が怒鳴ったり、にらめたりしながら授業するので楽しくない。
- ・言葉は大切だ。傷つく生徒もいる。
- ・「評価を落とす」など脅しをかける教師がいる。
- ・学校を休み宿題を出せなかった時、「期限を守らなければ評価はマイナスになる」と言われた。意図的に休んだのではないし、その日まで授業がなかったのだから、前もって説明してほしい。
- ・生徒の好き嫌いで嫌みな表現をする教師がいる。
- ・正解が分かるまで座らせない教師がいる。
- ・流行言葉を使う教師がいる。教育者なら正しい日本語を。
- ・子どもたちは頑張っているのに、大人も頑張らなくては。
- ・修学旅行を秋に延期したと手紙が来たが、保護者の希望を伝える機会はないのか。遠足で代替することは避けてほしい。
- ・もう少し学校でのことを家庭に知らせてもらえるようにしてほしい。
- ・学級の協力性が足りなく、一人の生徒に負担がかかっている。
- ・たくさん学級だよりを出している学級がうらやましい。
- ・校舎をもう少し温かくしてほしい。座布団を許可してほしい。
- ・もっと洋式トイレにしてほしい。和式に抵抗があり我慢していることも。捻挫でトイレの使用が難しく水分を我慢していたので更なる洋式化を。
- ・感染予防とは具体的にどのようなことか明確でない。
- ・分からない項目がある。分からないという選択肢も必要。コロナ禍なので、どう答えてよいか悩む。

○教師の不適切な言動、望ましくない指導の在り方などについては管理職が指導しているが、今後とも、きめ細やかに個別で指導していきたい。また、教師として、どのような言動や指導がふさわしいのか考えさせたい。

○座布団の使用を含め、校舎内での防寒対策を推奨している。

○トイレの洋式化については、校長から市教委に強く働き掛けている。

◎自由記述～励まし、感謝など

- ・「司書便り」を楽しみにしている。親の我々も読んでみたくなる本が多く刺激を受けています。
- ・個人的に「司書便り」の大ファンです。子ども達に本の良さを知ってほしい。そんな熱意の込められたすばらしい司書便り、これからも楽しみにしています。
- ・いつもありがとうございます。
- ・子どもがいつもお世話になっています。部活がとても楽しいようで、毎日、伸び伸びと生活しています。特に英語の授業が好きなようです。
- ・これからもよろしくお願いします。
- ・学校が楽しいようで、楽しかったことをたくさん話してくれます。学級の友達も先生もよくしてくれて感謝しています。
- ・親が行事に参加できないこの世の中、一中祭のDVDを販売してくれたり、通信に写真で載せてくれたりありがたく思います。できれば合唱コンクールのDVDも欲しいので検討してほしいです。
- ・コロナ禍で学校にうかがうことが少なく、子ども達の様子も分からない事が多いですが、学校での事を話してくれるということは、学校生活が充実しているのだと思い、うれしいです。

学校評価 学校運営協議会委員アンケート(1/31実施) 欠席3名

- ・コロナによる失業など、貧富の差が出ないような社会でありたい。
- ・コロナ禍での学校の実践は評価できる。地域や保護者との連携をより深めていけるように期待する。

No.	質問項目	4	3	2	1
1	生徒が生き生きとしている。	20%	80%	0%	0%
2	生徒が互いの違いを認め、尊重している。	20%	80%	0%	0%
3	学校は生徒一人一人を大切にしている。	40%	60%	0%	0%
4	学校は学習意欲が高まるような授業を行っている。	80%	20%	0%	0%
5	学校は感動と達成感のある教育活動を行っている。	100%	0%	0%	0%
6	学校は家庭・小学校・地域と連携して教育活動を行っている。	60%	40%	0%	0%
7	学校は諸たより・通信などを利用して、情報を発信している。	100%	0%	0%	0%
	学校は感染予防と「学びの場」保障の両立に努めている。	100%	0%	0%	0%

2月 主な行事

24(木) 1, 2年期末テスト

3月 主な行事

7(月) 学年会議

8(火) 県立選抜検査

1, 2年実力テスト

9(水) 卒業生を送る会

10(木) 卒業式予行

11(金) 卒業証書授与式

16(水) 県立合格発表

17(木) 職員会議

